

ナミビアだより

Mpandu(パンドウ) インタラ・コンバインド・スクール

2018年度1次隊 青年海外協力隊 酒井 剛祐

新年あけましておめでとうございます。

今年度も残りあと3か月で終わりですね。進級、卒業に向けて今一度気を引き締めて、残りの学校生活を頑張ってください。

ナミビアでは、昨年(2018年)の12月5日から今年の1月6日までが冬休みでした。そのかわり、夏休みはほんの2週間しかありません。みなさんはどちらがいいですか？

今回は冬休み中に訪れたナミビアの各場所を紹介したいと思います。

★スワクoppmund (Swakopmund)

①ウエルウィッチア

砂漠で1000年以上も生き続けることのできる植物です。ナミビアのこの地域にしか生息していません。日本の名前は「奇想天外(きそうてんがい)」です。



★②クリスタル(水晶)

世界一大きいクリスタルがありました。高さは3.5m、幅は3m、重さは14.1tもあり、5億2千年前にできたそうです。



★ナミブ砂漠(Namib desert)

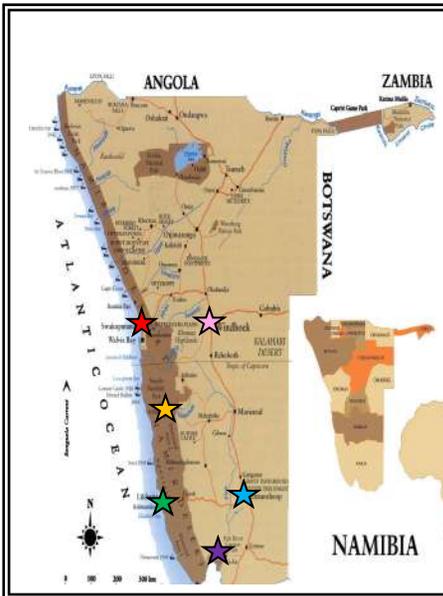
③デューン45(Dune45)

ナミブ砂漠は世界で最も古い砂漠です。今から約8000万年前にできたそうです。ナミブ砂漠はたくさんの赤色の砂でおおわれています。



★④デッドフレイ(Deadvlei)

あまりにも暑く、水が流れないため微生物(小さな虫)すら生きられない場所です。そのため、枯れた木が何百年もそのままになっています。



★リューデリッツ(Luderitz)

⑤コールマンズコップ(Kolmanskop)

今から約100年前、この地域を統治していたドイツ人がリューデリッツの近くでダイヤモンドを発見しました。それを機に鉱業が栄えましたが、第二次世界大戦の後、ダイヤモンドの価値が大幅に下がったことで町は見捨てられました。現在はゴーストタウンになっています。



★キートマンズフープ(Keetmanshoop)

⑥クイバーツリーフォレスト

クイバーは矢を入れて背中に背負う矢筒のことです。昔、原住民の方がこの樹で矢を作っていたためそう呼ばれています。アロエの仲間です。



★アイアイス(Ai-Ais)

⑧フィッシュリバー

160kmの長さで27kmの幅、550mの深さを持つ大渓谷です。アメリカのグランドキャニオンの次に大きいです。(世界二位) また、ナミビアでは唯一の温泉がここにはあります。酒井先生も久しぶりに温泉に入りました。



★⑦チーター(Cheetah)

チーターはアフリカの北部や南部に生息しています。足が速いことで知られており、最高時速は100km/hを超えます。えさを食べている時に写真を撮りました。すごく怖いです。



★ウインドフック(Windhok)

⑨安全対策協議会

JICAの隊員一同が首都に集まり、ナミビアでの過ごし方について協議を行いました。また、大統領府の大臣とお話をする機会を頂きました。次は大統領に会えるかもしれません。

